

受講生
募集

「見えない」くらし
はどんな感じ？

\\ 見えない・見えにくい人を支える活動を知ろう！ \\
(点訳編)

どんなことに
困るの？

点訳ボランティア 養成講座

(特別公開講座を含む全9回)

視覚障がいのある方がさわって読める「点字」について
学べる講座です。当事者の方との交流も深めながら、
楽しく学んでみませんか？細かい作業が好きな方、
誰かのための役に立ちたい方、ご参加お待ちしております！

日時

5/22(金) ~ 7/17(金)

※6/12(金)は除く

合計

9日間
コース

各日

10:00
~
11:50

場所

長岡京市立総合交流センター (バンビオ2階)
ボランティアセンター

対象

市内在住・在勤・在学の方 (先着10名)

講師

点訳技術： 乙訓点訳サークル

視覚障がい者理解： 長岡京市視覚障がい者協会

費用

1,540円

(テキスト代として)

持ち物

筆記用具

申込

右記の二次元コードを
読み込みフォームを入力
※5/15(金) 申込締切



申込はコチラ

主催：長岡京市
実施主体：長岡京市社会福祉協議会
協力：長岡京市視覚障がい者協会
日本盲教育史研究会
乙訓点訳サークル

お問合せ・お申込み
長岡京市社会福祉協議会 地域支援グループ (担当：中嶋)

TEL : 075-958-6912
E-mail : info@nagaokakyo-shakyo.jp

特別公開講座

見える「いつも」と見えない「いつも」
を比べてみよう！



日時

6/13 (土) 9:30~11:30

場所

長岡京市役所 8階 会議室801・802

対象

市内在住・在勤・在学の方（先着50名）

費用

無料

持ち物

筆記用具

申込

右記の二次元コードを
読み込みフォームを入力
※6/5(金) 申込締切



申込はコチラ

講師紹介



岸 博実 氏

1974年から京都府立盲学校で国語・点字を担当。
2010年の退職後、大学でも授業を行う。現在、日本盲教育史研究会事務局長。作品は「盲学校における点字教育の過去・現在・未来」、
「つぶらなわたし」等。
本間一夫文化賞受賞。



後藤 悦子 氏

長岡京市視覚障害者協会会長。
9歳のときに緑内障により、視覚障害となる。
京都府立盲学校で点字に出会い、交換日記を通じて学ぶ。
現在は地元企業の社員食堂で勤務している。

点字の魅力学ぶ講座や、視覚障がいのある方の日々の暮らし
を感じていただける体験講座など、さまざまなプログラムを
ご用意しています。ぜひこの機会にご参加ください！